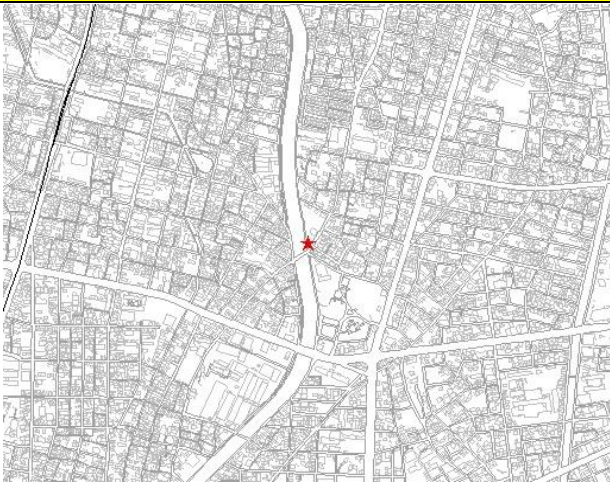


リストNo		24-002	施設コード		00409	
利用用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場				
施設名		茄子揚水機場				
所在(町名・番地)		中央区茄子町464-1				
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公用財産		その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		許可水利権に基づき、営農に必要な用水を安定的に供給する。				
主な利用者		なし				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	27.01		土地情報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	-				
	建築年月日(主要建物)	1987/3/31				
	経過年数(主要建物)	37			うち借地面積	0.00
用途地域		第一種住居地域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		—	—		—	
財源	国・県	—	—		—	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	—	—		—	
	一般財源	—	—		—	
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	274	196	196
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	91	414	414
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	365	610	610
行政コスト(BーA)		365	610	610
収支前年比		59.84	100.00	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		95	95	95
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	4	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	26-003	北ポンプ場	—		0.4	
	15-005	船越小学校	生活		0.5	
	07-016	ふなこし放課後児童会	生活		0.5	
	15-106	八幡中学校	生活		0.6	
	07-008	さとう放課後児童会	生活		0.7	
	15-003	佐藤小学校	生活		0.7	
	07-075	さとう第2放課後児童会	生活		0.7	
03-030	曳馬協働センター	生活		0.7		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	24-002	施設コード	00409	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	茄子揚水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		許可水利権に基づき、営農に必要な用水を安定的に供給する。					
		主な業務内容	用水時期(5月から10月)に取水を行うためのポンプを稼働させる。※浜松土地改良区に管理委託				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		利水状況は変わっていない。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利水状況が大幅に変わることはない。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化が進み、更新時期がきている。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理費の平準化を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	13,514	22,584	22,584	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	農業用水を供給する施設として、適切な維持管理に努める。用水受益地の減少により機能が過剰となった場合、存続について検討する。								

リストNo		24-003		施設コード		00445	
利用用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場					
施設名		鴨江雨水調整池					
所在(町名・番地)		中央区鴨江三丁目734					
利用者の圏域別分類等		—			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設	
所管課	本庁	土木部河川課			課長名	中津川 英彦	
	施設	土木部河川課			課長名	中津川 英彦	
設置根拠(法)		—					
条例		—					
設置目的		大雨時等に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
主な利用者		なし					
運営形態		施設包括管理委託					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
建物情報	総延床面積	143.31		土地情報	土地面積		841.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積		841.00
	地上階数(主要建物)	1			うち借地面積		0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新					
	耐震工事(主要建物)	—					
	建築年月日(主要建物)	1997/3/21					
	経過年数(主要建物)	27			代表地目(現況地目)		雑種地
用途地域		第一種中高層住居専用地域					
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		—		—		—	
財源	国・県	—		—		—	
	寄付金	—		—		—	
	その他	—		—		—	
	市債	—		—		—	
	一般財源	—		—		—	
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	8	8	8
	収入計（A）	8	8	8
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	80	0	0
	維持補修費（修繕費）	0	5,929	3,900
	物件費（光熱水費）	1,743	2,610	1,698
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	1,823	8,539	5,598
行政コスト（B－A）		1,815	8,531	5,590
収支前年比		21.28	152.61	96.93
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		509	509	509
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	—	—	—
	開館日数／年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	98	11,710	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	15-014	鴨江小学校	生活		0.4	
	07-004	かものご放課後児童会	生活		0.4	
	11-001	子どものこころの診療所	市域		0.4	
	18-066	旧保健所	地域		0.5	
	09-001	保健所	市域		0.5	
	09-002	口腔保健医療センター	市域		0.5	
	13-018	蜷塚団地	地域		0.6	
	08-002	鴨江保育園	生活		0.7	
施設周辺地図情報						
						

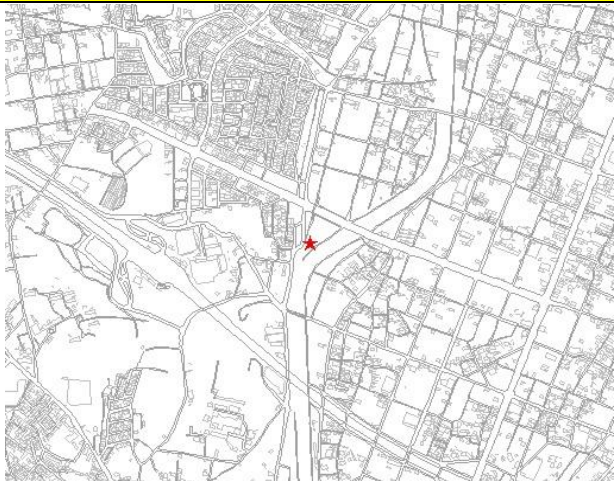
基本情報	リストNo	24-003	施設コード	00445	所管課	本庁	土木部河川課
	施設名	鴨江雨水調整池			施設	土木部河川課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	防災体制の強化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大雨時等に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合に稼働させる。日常的には保守点検を行い緊急時に備えている。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会的にニーズは高まっている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となると予想される。					
	特記事項	緊急時に備え、施設の維持管理を続ける必要がある。					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
事業②		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化が進んでおり、今後も継続した維持管理が必要である。また、施設の長寿命化計画を策定し、維持管理費の平準化を図る必要がある。					
	対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。また、長寿命化計画により各施設の維持修繕、更新を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民生活導入	自家用電気工作物保安管理業務、降雨時運転操作監視業務、及び運転・保守・施設管理業務を業務委託発注している。これら業務委託については今後も継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	12,665	59,528	39,006	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分種毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	地域住民の安全を確保する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		24-004		施設コード		00640		
利用用途別分類（施設分類）		ポンプ・排水機場						
施設名		欠下排水機場						
所在（町名・番地）		中央区有玉西町1106						
利用者の圏域別分類等		—			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設		
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名		黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課			課長名		黒柳 健	
設置根拠（法）		—						
条例		—						
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。						
主な利用者		なし						
運営形態		直営						
指定管理または包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
建物情報	総延床面積	52.80		土地情報	土地面積		797.00	
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	797.00		
	地上階数（主要建物）	1				うち借地面積	0.00	
	耐震性能（1g値）（主要建物）	新					代表地目（現況地目）	水道用地
	耐震工事（主要建物）	—						
	建築年月日（主要建物）	1982/3/1						
	経過年数（主要建物）	42						
用途地域		市街化調整区域						
区分		建設事業費（千円）		土地取得事業費（千円）		計		
設置事業費		246,918		—		246,918		
財源	国・県	209,880		—		209,880		
	寄付金	—		—		—		
	その他	—		—		—		
	市債	—		—		—		
	一般財源	37,038		—		37,038		
特記事項	—							



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	190	190	190
	維持補修費(修繕費)	0	1,042	237
	物件費(光熱水費)	130	125	92
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	320	1,357	519
行政コスト(B-A)		320	1,357	519
収支前年比		23.58	261.46	117.42
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	11,828	0	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	24-005	大菩薩揚水機場	—		0.6	
	24-006	半田排水機場	—		1.2	
そ の 他 の 分 類	18-071	有玉西町防災倉庫	地域		0.6	
	13-025	有玉台団地	地域		0.6	
	07-080	ありたま・ありたま第2放課後児童会	生活		0.6	
	15-034	有玉小学校	生活		0.6	
	14-011	東消防署有玉出張所	地域		0.7	
	08-029	有玉幼稚園	生活		0.8	
	10-013	ふれあい交流センター萩原	地域		1.0	
	01-013	北部収集窓口センター	地域		1.4	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	24-004	施設コード	00640	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	欠下排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
		複合化	—	—	—	—	
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	6,061	25,701	9,830	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								

リストNo		24-005		施設コード		01794		
利用用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場						
施設名		大菩薩揚水機場						
所在(町名・番地)		中央区有玉西町391						
利用者の圏域別分類等		—			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設		
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健		
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健		
設置根拠(法)		—						
条例		—						
設置目的		許可水利権に基づき、営農に必要な用水を安定的に供給する。						
主な利用者		なし						
運営形態		直営						
指定管理または 包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
建物情報	総延床面積	27.01		土地情報	土地面積		0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	0.00		
	地上階数(主要建物)	1				うち借地面積	0.00	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新						
	耐震工事(主要建物)	-						
	建築年月日(主要建物)	1990/3/31			代表地目(現況地目)			
	経過年数(主要建物)	34						
用途地域		市街化調整区域						
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計		
設置事業費		—		—		—		
財源	国・県	—		—		—		
	寄付金	—		—		—		
	その他	—		—		—		
	市債	—		—		—		
	一般財源	—		—		—		
特記事項	—							



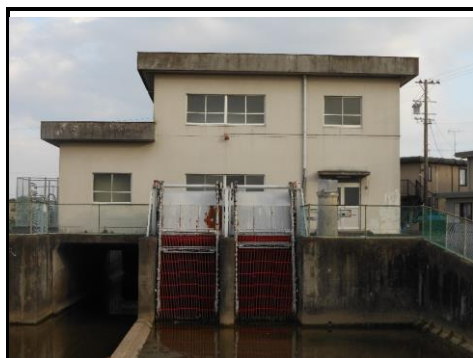
項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	274	196	196
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	864	565	714
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,138	761	910
行政コスト(B-A)		1,138	761	910
収支前年比		149.54	83.63	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		95	95	95
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	288	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	24-004	欠下排水機場	—		0.6	
	24-006	半田排水機場	—		1.7	
そ の 他 の 分 類	14-011	東消防署有玉出張所	地域		0.5	
	18-071	有玉西町防災倉庫	地域		0.7	
	08-029	有玉幼稚園	生活		0.8	
	07-080	ありたま・ありたま第2放課後児童会	生活		0.8	
	10-013	ふれあい交流センター萩原	地域		0.9	
	15-034	有玉小学校	生活		0.9	
	13-025	有玉台団地	地域		1.0	
	13-012	萩丘団地	地域		1.2	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	24-005	施設コード	01794	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	大菩薩揚水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		許可水利権に基づき、営農に必要な用水を安定的に供給する。					
		主な業務内容	用水時期(5月から10月)に取水を行うためのポンプを稼働させる。※浜松土地改良区に管理委託				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	利水状況は変わっていない。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利水状況が大幅に変わることはない。					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
事業②		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化が進み、更新時期がきている。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理費の平準化を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	42,133	28,175	33,691	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋								
	利用者の圏域毎の方向性	—							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
農業用水を供給する施設として、適切な維持管理に努める。用水受益地の減少により機能が過剰となった場合、存続について検討する。									

リストNo		24-006	施設コード		02285	
利用用途別分類（施設分類）		ポンプ・排水機場				
施設名		半田排水機場				
所在（町名・番地）		中央区半田町1356				
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
設置根拠（法）		—				
条例		—				
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。				
主な利用者		なし				
運営形態		直営				
指定管理または包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	161.12		土地情報	土地面積	1,793.00
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,793.00
	地上階数（主要建物）	1				
	耐震性能（1g値）（主要建物）	—				
	耐震工事（主要建物）	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日（主要建物）	1980/3/1				
	経過年数（主要建物）	44			代表地目（現況地目）	運河用地
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費（千円）		土地取得事業費（千円）		計
設置事業費		246,918		—		246,918
財源	国・県	209,880		—		209,880
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	37,038		—		37,038
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	357	449	346
	維持補修費(修繕費)	0	1,677	2,936
	物件費(光熱水費)	606	528	523
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	963	2,654	3,805
行政コスト(B-A)		963	2,654	3,805
収支前年比		36.28	69.75	374.88
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,449	0	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	24-004	欠下排水機場	—		1.2	
	24-007	半田揚水機場	—		1.2	
	24-044	内野排水機場	—		1.5	
	24-005	大菩薩揚水機場	—		1.7	
そ の 他 の 分 類	14-046	浜松第34分団	コミュニティ		0.6	
	15-112	積志中学校	生活		0.9	
	15-034	有玉小学校	生活		1.1	
	07-080	ありたま・ありたま第2放課後児童会	生活		1.1	
	07-025	積志ひまわり放課後児童会	生活		1.1	
	15-029	積志小学校	生活		1.1	
	13-025	有玉台団地	地域		1.1	
	01-013	北部収集窓口センター	地域		1.2	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	24-006	施設コード	02285	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	半田排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	5,977	16,472	23,616	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分館毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo	24-007	施設コード	04571
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場		
施設名	半田揚水機場		
所在(町名・番地)	中央区半田町117-2		
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	許可水利権に基づき、営農に必要な用水を安定的に供給する。		
主な利用者	なし		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	67.20	土地情報
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	—	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	1975/5/29	
	経過年数(主要建物)	48	
用途地域		市街化調整区域	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	151	0	138
	収入計(A)	151	0	138
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	754	1,225	692
	物件費(借地利)	0	0	0
	支出計(B)	754	1,225	692
行政コスト(B-A)		603	1,225	554
収支前年比		49.22	221.12	133.82
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
同分類	No	施設名	圏域種別 距離(km)
	24-044	内野排水機場	— 0.3
	24-006	半田排水機場	— 1.2
その他の分類	08-067	内野幼稚園	生活 0.7
	14-046	浜松第34分団	コミュニティ 0.8
	14-084	浜名分団内野	コミュニティ 0.8
	07-059	ラッコクラブ	生活 0.9
	15-079	内野小学校	生活 0.9
	03-035	積志協働センター	生活 1.0
	06-006	積志図書館	地域 1.0
	08-032	橋爪幼稚園	生活 1.2



基本情報	リストNo	24-007	施設コード	04571	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	半田揚水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		許可水利権に基づき、営農に必要な用水を安定的に供給する。					
		主な業務内容	用水時期(5月から10月)に取水を行うためのポンプを稼働させる。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	利水状況は変わっていない。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利水状況が大幅に変わることはない。					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化が進み、更新時期がきている。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理費の平準化を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	8,973	18,229	8,244	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋								
	利用者の圏域毎の方向性	—							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
農業用水を供給する施設として、適切な維持管理に努める。用水受益地の減少により機能が過剰となった場合、存続について検討する。									

リストNo		24-008	施設コード		00592	
利用用途別分類（施設分類）		ポンプ・排水機場				
施設名		境川排水機場				
所在（町名・番地）		中央区入野町14255-1				
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
設置根拠（法）		—				
条例		—				
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。				
主な利用者		なし				
運営形態		直営				
指定管理または包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	165.80		土地情報	土地面積	973.23
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	973.23
	地上階数（主要建物）	1				
	耐震性能（1g値）（主要建物）	—				
	耐震工事（主要建物）	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日（主要建物）	1972/3/1				
	経過年数（主要建物）	52			代表地目（現況地目）	水道用地
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費（千円）		土地取得事業費（千円）		計
設置事業費		128,537		—		128,537
財源	国・県	115,683		—		115,683
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	12,854		—		12,854
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	16,110
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	16,110
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	586	609	606
	維持補修費（修繕費）	138	835	2,431
	物件費（光熱水費）	1,345	1,292	1,170
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	2,069	2,736	4,207
	行政コスト（B－A）	2,069	2,736	-11,903
収支前年比		75.62	-22.99	-691.23
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	26,693	0		—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	24-015	西部排水機場	—		0.3	
	24-018	薬師谷排水機場	—		0.9	
その他の分類	15-039	西都台小学校	生活		0.5	
	07-031	西都台放課後児童会	生活		0.5	
	15-121	入野中学校	生活		0.9	
	03-038	入野協働センター	生活		1.0	
	14-048	浜松第33分団	コミュニティ		1.0	
	05-011	佐鳴湖公園	地域		1.3	
	23-094	高塚駅南北自由通路	地域		1.7	
	07-033	めだか放課後児童会	生活		1.7	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	24-008	施設コード	00592	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	境川排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
		複合化	—	—	—	—	
	広域化	—	—	—	—		
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	12,479	16,502	-71,791	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分館毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	24-009	施設コード	00681
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場		
施設名	古人見排水機場		
所在(町名・番地)	中央区古人見町2605		
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。		
主な利用者	なし		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	140.34	土地情報
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	1998/3/1	
	経過年数(主要建物)	26	
用途地域		市街化調整区域	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	444,647	—
	国・県	377,949	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	66,698	—
特記事項	—		



項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0
	国県支出金	0	0
	その他収入	0	0
	収入計(A)	0	0
支出(千円)	人件費	0	0
	物件費(委託料)	578	598
	維持補修費(修繕費)	0	432
	物件費(光熱水費)	682	674
	物件費(借地料)	0	0
支出計(B)		1,260	1,704
行政コスト(B-A)		1,260	1,704
収支前年比		73.94	77.67
(参考)指定管理料		0	0
(参考)減価償却費		1,095	1,095
利用状況	利用コマ数/年	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—
	施設利用者数/年	—	—
	開館日数/年	—	—
	施設定員数	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—
	蔵書数	—	—
	入居戸数	—	—
	全戸数	—	—
	クラス数	—	—
	生徒数	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	55	16,461	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	真空ポンプ更新工事	8,000			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-019	六間川排水機場	—	1.8
26-013	瞳ヶ丘中継ポンプ場	—	1.6
13-029	山崎団地	地域	1.8
13-035	瞳ヶ丘団地	地域	1.8



基本情報	リストNo	24-009	施設コード	00681	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	古人見排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
		複合化	—	—	—	—	
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	8,978	12,142	15,633	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分館毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								

リストNo		24-010	施設コード	00900	
利用用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場			
施設名		佐浜第1排水機場			
所在(町名・番地)		中央区佐浜町5061			
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課		課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課		課長名	黒柳 健
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者		なし			
運営形態		直営			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	228.85	土地情報	土地面積	2,190.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	2,190.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—			
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1981/3/1			
	経過年数(主要建物)	43		代表地目(現況地目)	雑種地
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		245,980	—	245,980	
財源	国・県	209,082	—	209,082	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	36,898	—	36,898	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	905	758	716
	維持補修費（修繕費）	114	3,273	5,670
	物件費（光熱水費）	1,592	1,530	1,432
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	2,611	5,561	7,818
行政コスト（B－A）		2,611	5,561	7,818
収支前年比		46.95	71.13	364.48
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		464	464	464
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	—	—	—
	開館日数／年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	119	5,117	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	配電盤機器更新工事	4,900			
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	24-011	佐浜第2排水機場	—	0.4		
	24-020	和地排水機場	—	1.9		
そ の 他 の 分 類	03-090	佐浜会館	コミュニティ	0.2		
	14-049	浜松第36分団	コミュニティ	0.8		
	07-036	伊佐見放課後児童会	生活	0.8		
	03-039	伊佐見協働センター	生活	0.8		
	08-033	伊佐見幼稚園	生活	0.8		
	15-041	伊佐見小学校	生活	0.8		
	06-010	はまゆう図書館	地域	1.1		
	26-013	瞳ヶ丘中継ポンプ場	—	1.2		
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	24-010	施設コード	00900	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	佐浜第1排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
		特記事項	—				
	主な事業		事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
				2022	—	—	—
				2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
2022				—	—	—	
2021				—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	2022		—	—	—		
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	11,409	24,300	34,162	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分館毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								

リストNo		24-011		施設コード		00901	
利用用途別分類（施設分類）		ポンプ・排水機場					
施設名		佐浜第2排水機場					
所在（町名・番地）		中央区佐浜町5670					
利用者の圏域別分類等		—			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名		黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名		黒柳 健
設置根拠（法）		—					
条例		—					
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
主な利用者		なし					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
建物情報	総延床面積	125.00		土地情報	土地面積		1,272.82
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,272.82	
	地上階数（主要建物）	1					
	耐震性能（1g値）（主要建物）	新					
	耐震工事（主要建物）	－			うち借地面積	0.00	
	建築年月日（主要建物）	1982/3/1					
	経過年数（主要建物）	42			代表地目（現況地目）		雑種地
用途地域		市街化調整区域					
区分		建設事業費（千円）		土地取得事業費（千円）		計	
設置事業費		234,361		—		234,361	
財源	国・県	199,206		—		199,206	
	寄付金	—		—		—	
	その他	—		—		—	
	市債	—		—		—	
	一般財源	35,155		—		35,155	
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	350	342	342
	維持補修費(修繕費)	300	462	4,300
	物件費(光熱水費)	288	394	254
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	938	1,198	4,896
行政コスト(B-A)		938	1,198	4,896
収支前年比		78.30	24.47	503.19
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	25
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	69	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2021	配電盤機器更新工事	4,300			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	24-010	佐浜第1排水機場	—	0.4		
その他の分類	03-090	佐浜会館	コミュニティ	0.3		
	26-013	瞳ヶ丘中継ポンプ場	—	0.9		
	13-035	瞳ヶ丘団地	地域	1.0		
	14-049	浜松第36分団	コミュニティ	1.1		
	07-036	伊佐見放課後児童会	生活	1.1		
	03-039	伊佐見協働センター	生活	1.1		
	08-033	伊佐見幼稚園	生活	1.2		
	15-041	伊佐見小学校	生活	1.2		
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	24-011	施設コード	00901	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	佐浜第2排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
事業②		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
		複合化	—	—	—	—	
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	7,504	9,584	39,168	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分館毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								

リストNo		24-012	施設コード		01149	
利用用途別分類（施設分類）		ポンプ・排水機場				
施設名		篠原中排水機場				
所在（町名・番地）		中央区篠原町27054-2				
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
設置根拠（法）		—				
条例		—				
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。				
主な利用者		なし				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物 情報	総延床面積	48.17	土 地 情 報	土地面積	0.00	
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	0.00
	地上階数（主要建物）	1				うち借地面積
	耐震性能（Is値）（主要建物）	新		代表地目（現況地目）		
	耐震工事（主要建物）	－				
	建築年月日（主要建物）	1994/5/17				
	経過年数（主要建物）	29				
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）		計	
設置事業費		—	—		—	
財源	国・県	—	—		—	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	—	—		—	
	一般財源	—	—		—	
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	520	516	516
	維持補修費(修繕費)	0	0	84
	物件費(光熱水費)	660	661	547
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,180	1,177	1,147
行政コスト(B-A)		1,180	1,177	1,147
収支前年比		100.25	102.62	106.20
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,165	1,165	1,165
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	9,364	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	24-016	坪井排水機場	—	0.5
	24-017	馬郡排水機場	—	1.2
	24-013	篠原東排水機場	—	1.5
その他の分類	15-120	篠原中学校	生活	0.9
	03-042	篠原協働センター	生活	1.0
	15-042	篠原小学校	生活	1.0
	07-029	篠浜放課後児童会	生活	1.0
	20-001	西部清掃工場	広域	1.1
	14-051	浜松第38分団	コミュニティ	1.1
	05-004	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場	広域	1.6



基本情報	リストNo	24-012	施設コード	01149	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	篠原中排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波の逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	24,497	24,434	23,812	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分種毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		24-013	施設コード		01152
利用用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場			
施設名		篠原東排水機場			
所在(町名・番地)		中央区篠原町27421-2			
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名 黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名 黒柳 健
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者		なし			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物 情報	総延床面積	197.00	土地 情報	土地面積	0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	1998/3/1			
	経過年数(主要建物)	26		うち借地面積	0.00
		代表地目(現況地目)			
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		564,374	—	564,374	
財源	国・県	479,672	—	479,672	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	84,702	—	84,702	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	651	675	692
	維持補修費（修繕費）	2,117	1,641	776
	物件費（光熱水費）	2,600	2,775	2,294
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	5,368	5,091	3,762
行政コスト（B－A）		5,368	5,091	3,762
収支前年比		105.44	135.33	96.02
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		1,343	1,343	1,343
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	24,232	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	24-012	篠原中排水機場	—	1.5		
その他の分類	05-004	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場	広域	0.3		
	20-001	西部清掃工場	広域	0.4		
	03-042	篠原協働センター	生活	1.3		
	26-032	浜名中継ポンプ場	—	1.4		
	14-051	浜松第38分団	コミュニティ	1.4		
	13-045	小沢渡団地	地域	1.4		
	15-120	篠原中学校	生活	1.5		
	06-012	可新図書館	地域	1.7		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	24-013	施設コード	01152	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	篠原東排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
		特記事項	—				
	主な事業		事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
				2022	—	—	—
				2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
2022				—	—	—	
2021				—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	2022		—	—	—		
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波の逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	27,249	25,843	19,096	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
参考指標								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考指標	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分種毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		24-014		施設コード		01246			
利用用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場							
施設名		小山川排水機場							
所在(町名・番地)		中央区雄踏一丁目130-2							
利用者の圏域別分類等		—			非中山間地域				
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設			
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健			
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健			
設置根拠(法)		—							
条例		—							
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。							
主な利用者		なし							
運営形態		直営							
指定管理または包括管理委託等の期間		～							
管理者名		—							
開館時間		—							
建物情報	総延床面積	162.00		土地情報	土地面積	3,119.67			
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	3,119.67			
	地上階数(主要建物)	2				うち借地面積	0.00		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—					代表地目(現況地目)	宅地	
	耐震工事(主要建物)	-							
	建築年月日(主要建物)	1975/8/22							
	経過年数(主要建物)	48							
用途地域		第一種中高層住居専用地域							
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計			
設置事業費		—		—		—			
財源	国・県	—		—		—			
	寄付金	—		—		—			
	その他	—		—		—			
	市債	—		—		—			
	一般財源	—		—		—			
特記事項	—								



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	565	560	560
	維持補修費(修繕費)	2,800	47	121
	物件費(光熱水費)	549	665	522
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	3,914	1,272	1,203
行政コスト(B－A)		3,914	1,272	1,203
収支前年比		307.70	105.74	81.06
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		274	274	274
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	162,977	366	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	ポンプ付帯設備更新	7,000			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	24-017	馬郡排水機場	—	1.7		
	24-016	坪井排水機場	—	1.9		
その他の分類	01-014	西行政センター	地域	0.3		
	10-007	ふれあい交流センターつつじ	地域	0.7		
	13-038	領家団地	地域	0.8		
	15-122	雄踏中学校	生活	0.9		
	04-036	重要文化財中村家住宅	文化財	1.0		
	05-039	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等	1.1		
	16-004	外国人学習支援センター	市域	1.1		
	18-005	旧雄踏総合事務所別館	地域	1.1		
施設周辺地図情報						

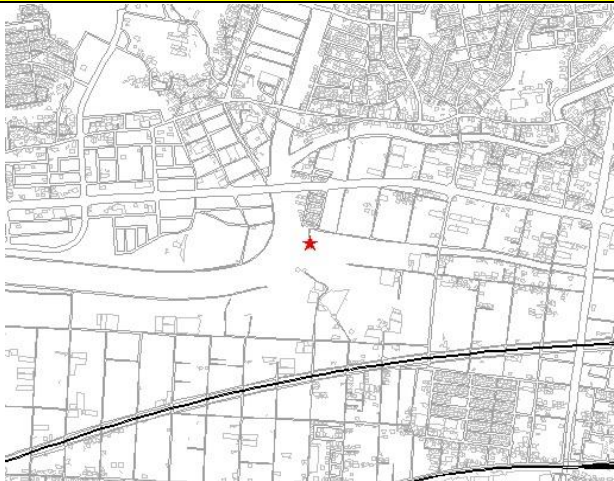
基本情報	リストNo	24-014	施設コード	01246	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	小山川排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
		特記事項	—				
	主な事業		事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
				2022	—	—	—
				2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
2022				—	—	—	
2021				—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	2022		—	—	—		
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
		複合化	—	—	—	—	
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	24,160	7,852	7,426	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋								
	利用者の圏域毎の方向性	—							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo		24-015	施設コード		01607	
利用用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場				
施設名		西部排水機場				
所在(町名・番地)		中央区入野町10953-2				
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設
所管課	本庁	土木部河川課			課長名	中津川 英彦
	施設	土木部河川課			課長名	中津川 英彦
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		大雨時等に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。				
主な利用者		なし				
運営形態		施設包括管理委託				
指定管理または包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	477.82		土地情報	土地面積	3,445.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	3,445.00
	地上階数(主要建物)	2				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	—				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1972/7/1				
	経過年数(主要建物)	51			代表地目(現況地目)	官公庁用地
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	80	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	5,330	1,582
	物件費(光熱水費)	13,335	13,663	12,458
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	13,415	18,993	14,040
行政コスト(B-A)		13,415	18,993	14,040
収支前年比		70.63	135.28	74.79
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	219,413	0	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	24-008	境川排水機場	—	0.3		
	24-018	薬師谷排水機場	—	1.1		
そ の 他 の 分 類	15-039	西都台小学校	生活	0.8		
	07-031	西都台放課後児童会	生活	0.8		
	03-038	入野協働センター	生活	0.8		
	14-048	浜松第33分団	コミュニティ	0.9		
	15-121	入野中学校	生活	0.9		
	05-011	佐鳴湖公園	地域	1.3		
	23-094	高塚駅南北自由通路	地域	1.4		
	07-033	めだか放課後児童会	生活	1.5		
施設周辺地図情報						
						

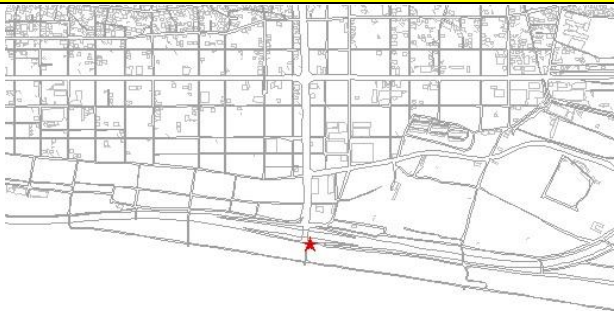
基本情報	リストNo	24-015	施設コード	01607	所管課	本庁	土木部河川課
	施設名	西部排水機場			施設	土木部河川課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	防災体制の強化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大雨時等に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合に稼働させる。日常的には保守点検を行い緊急時に備えている。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会的にニーズは高まっている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となると予想される。					
	特記事項	緊急時に備え、施設の維持管理を続ける必要がある。					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
事業②		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	長寿命化計画に基づき2016年から五箇年計画で雨水ポンプ施設等の更新作業を行う。継続的な予算配当が必要となる。					
	対応策	雨水ポンプ施設の更新計画に基づき工事進捗を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民生活導入	消防設備点検業務、自家用電気工作物保安管理業務、降雨時運転操作監視業務、及び運転・保守・施設管理業務を業務委託発注している。これら業務委託については今後も継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	28,075	39,749	29,383	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分種毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	地域住民の安全を確保する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		24-016		施設コード		01956	
利用用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場					
施設名		坪井排水機場					
所在(町名・番地)		中央区坪井町5120-2					
利用者の圏域別分類等		—			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課				課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課				課長名	黒柳 健
設置根拠(法)		—					
条例		—					
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
主な利用者		なし					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
建物 情報	総延床面積	33.39		土 地 情 報	土地面積		0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造					
	地上階数(主要建物)	1			うち所有面積		0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			うち借地面積		0.00
	耐震工事(主要建物)	—					
	建築年月日(主要建物)	1996/5/2					
	経過年数(主要建物)	27			代表地目(現況地目)		
用途地域		市街化調整区域					
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費 (千円)		計	
設置事業費		—		—		—	
財源	国・県	—		—		—	
	寄付金	—		—		—	
	その他	—		—		—	
	市債	—		—		—	
	一般財源	—		—		—	
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	223	223	223
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	677	636	622
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	900	859	845
行政コスト(B-A)		900	859	845
収支前年比		104.77	101.66	71.98
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		581	581	581
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	5,836	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	24-012	篠原中排水機場	—	0.5		
	24-017	馬郡排水機場	—	0.6		
	24-014	小山川排水機場	—	1.9		
その他の分類	15-120	篠原中学校	生活	1.1		
	07-029	篠浜放課後児童会	生活	1.2		
	15-042	篠原小学校	生活	1.2		
	03-042	篠原協働センター	生活	1.3		
	14-051	浜松第38分団	コミュニティ	1.4		
	20-001	西部清掃工場	広域	1.6		
	14-012	西消防署	地域	1.8		
	01-014	西行政センター	地域	1.9		
施設周辺地図情報						
						

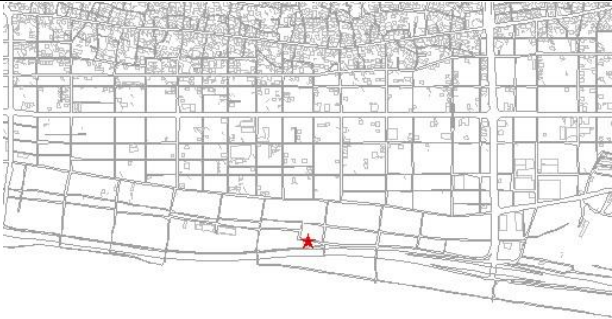
基本情報	リストNo	24-016	施設コード	01956	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	坪井排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波の逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	26,954	25,726	25,307	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分種毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		24-017		施設コード		02217		
利利用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場						
施設名		馬郡排水機場						
所在(町名・番地)		中央区坪井町5155-2						
利用者の圏域別分類等		—			非中山間地域			
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設		
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健		
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健		
設置根拠(法)		—						
条例		—						
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。						
主な利用者		なし						
運営形態		直営						
指定管理または包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		—						
建物情報	総延床面積	166.32		土地情報	土地面積	0.00		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	0.00		
	地上階数(主要建物)	1				うち借地面積	0.00	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新						
	耐震工事(主要建物)	-						
	建築年月日(主要建物)	1999/3/1						
	経過年数(主要建物)	25			代表地目(現況地目)			
用途地域		市街化調整区域						
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計		
設置事業費		522,922		—		522,922		
財源	国・県	444,483		—		444,483		
	寄付金	—		—		—		
	その他	—		—		—		
	市債	—		—		—		
	一般財源	78,439		—		78,439		
特記事項	—							



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	651	675	672
	維持補修費(修繕費)	0	1,392	357
	物件費(光熱水費)	2,464	2,470	2,133
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	3,115	4,537	3,162
行政コスト(BーA)		3,115	4,537	3,162
収支前年比		68.66	143.49	78.93
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,601	1,601	1,601
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数		—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	32,079	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	24-016	坪井排水機場	—		0.6	
	24-012	篠原中排水機場	—		1.2	
	24-014	小山川排水機場	—		1.7	
そ の 他 の 分 類	14-012	西消防署	地域		1.2	
	15-120	篠原中学校	生活		1.6	
	07-029	篠浜放課後児童会	生活		1.6	
	15-042	篠原小学校	生活		1.6	
	23-093	舞阪駅南北連絡通路	地域		1.6	
	01-014	西行政センター	地域		1.8	
	03-042	篠原協働センター	生活		1.9	
	13-033	第2浜表団地	地域		1.9	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	24-017	施設コード	02217	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	馬郡排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波の逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	18,729	27,279	19,012	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分館毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo	24-018		施設コード	02714	
利用用途別分類（施設分類）	ポンプ・排水機場				
施設名	薬師谷排水機場				
所在（町名・番地）	中央区西鴨江町557				
利用者の圏域別分類等	—		非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産		その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課		課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課		課長名	黒柳 健
設置根拠（法）		—			
条例		—			
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者		なし			
運営形態		直営			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	121.84	土地情報	土地面積	107.41
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	107.41
	地上階数（主要建物）	2			
	耐震性能（1等値）（主要建物）	—			
	耐震工事（主要建物）	-			
	建築年月日（主要建物）	1977/3/1			
	経過年数（主要建物）	47		うち借地面積	0.00
		代表地目（現況地目）		宅地	
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）	計	
設置事業費		182,701	—	182,701	
財源	国・県	164,431	—	164,431	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	18,270	—	18,270	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	750	649	607
	維持補修費（修繕費）	4,556	0	948
	物件費（光熱水費）	784	556	478
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	6,090	1,205	2,033
行政コスト（B－A）		6,090	1,205	2,033
収支前年比		505.39	59.27	151.49
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物		その他
	5,190	0		—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	ポンプ付常設備更新	10,000			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	24-008	境川排水機場	—	0.9		
	24-015	西部排水機場	—	1.1		
その他の分類	07-031	西都台放課後児童会	生活	0.7		
	15-039	西都台小学校	生活	0.7		
	15-121	入野中学校	生活	0.8		
	14-015	西消防署大平台出張所	地域	1.0		
	12-008	浜松市環境共生住宅実験施設	市域	1.1		
	14-048	浜松第33分団	コミュニティ	1.1		
	03-038	入野協働センター	生活	1.1		
	13-028	佐鳴湖西団地	地域	1.1		
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	24-018	施設コード	02714	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	薬師谷排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
		複合化	—	—	—	—	
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	49,984	9,890	16,686	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分種毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		24-019		施設コード		02847	
利用用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場					
施設名		六間川排水機場					
所在(町名・番地)		中央区雄踏町宇布見3650-3					
利用者の圏域別分類等		—			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健	
設置根拠(法)		—					
条例		—					
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
主な利用者		なし					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
建物情報	総延床面積	303.56		土地情報	土地面積		712.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積		712.00
	地上階数(主要建物)	2			うち借地面積		0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—					
	耐震工事(主要建物)	-					
	建築年月日(主要建物)	1973/7/24					
	経過年数(主要建物)	50			代表地目(現況地目)		雑種地
用途地域		第二種中高層住居専用地域					
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		—		—		—	
財源	国・県	—		—		—	
	寄付金	—		—		—	
	その他	—		—		—	
	市債	—		—		—	
	一般財源	—		—		—	
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	761	756	756
	維持補修費（修繕費）	770	146	64
	物件費（光熱水費）	1,375	1,995	1,373
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	2,906	2,897	2,193
行政コスト（B－A）		2,906	2,897	2,193
収支前年比		100.31	132.10	109.65
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	—	—	—
	開館日数／年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	13	0	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	24-009	古人見排水機場	—		1.8	
そ の 他 の 分 類	13-029	山崎団地	地域		0.5	
	14-055	浜松第45分団	コミュニティ		0.5	
	05-009	雄踏総合体育館	地域		0.9	
	26-009	西ヶ崎中継ポンプ場	—		0.9	
	05-012	雄踏総合公園庭球場、水泳場	地域		0.9	
	08-038	雄踏幼稚園	生活		0.9	
	14-057	浜松第46分団	コミュニティ		0.9	
	15-047	雄踏小学校	生活		1.3	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	24-019	施設コード	02847	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	六間川排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
事業②		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
		複合化	—	—	—	—	
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	9,573	9,543	7,224	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分館毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		24-020	施設コード		02869	
利利用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場				
施設名		和地排水機場				
所在(町名・番地)		中央区和地町5744				
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。				
主な利用者		なし				
運営形態		直営				
指定管理または包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	121.00		土地情報	土地面積	926.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	926.00
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1983/3/1				
	経過年数(主要建物)	41				
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		317,034		23,736		340,770
財源	国・県	269,479		20,176		289,655
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	47,555		3,560		51,115
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	560	580	573
	維持補修費(修繕費)	90	258	88
	物件費(光熱水費)	479	502	436
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,129	1,340	1,097
行政コスト(B-A)		1,129	1,340	1,097
収支前年比		84.25	122.15	109.48
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	22	581
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	579	0	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	24-010	佐浜第1排水機場	—		1.9	
そ の 他 の 分 類	15-119	湖東中学校	生活		0.4	
	14-050	浜松第37分団	コミュニティ		0.4	
	03-087	下之谷会館	コミュニティ		0.5	
	10-004	ふれあい交流センター湖東	地域		0.6	
	08-040	和地幼稚園	生活		0.6	
	26-011	湖東中継ポンプ場	—		0.8	
	13-039	湖東団地	地域		1.0	
	03-089	湖東西会館	コミュニティ		1.1	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	24-020	施設コード	02869	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	和地排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
		複合化	—	—	—	—	
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	9,331	11,074	9,066	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分館毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		24-021	施設コード		02875	
利用用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場				
施設名		和田排水機場				
所在(町名・番地)		中央区庄和町1917-4				
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。				
主な利用者		なし				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物 情報	総延床面積	147.71	土地 情報	土地面積	1,945.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	1,945.00	
	地上階数(主要建物)	1				
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00	
	建築年月日(主要建物)	1982/3/1				
	経過年数(主要建物)	42		代表地目(現況地目)		公衆用道路
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		298,724	—		298,724	
財源	国・県	253,916	—		253,916	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	—	—		—	
	一般財源	44,808	—		44,808	
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	391	405	411
	維持補修費（修繕費）	292	292	35
	物件費（光熱水費）	541	507	467
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	1,224	1,204	913
行政コスト（B－A）		1,224	1,204	913
収支前年比		101.66	131.87	51.38
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	952	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	15-040	村櫛小学校	生活		1.2	
	26-010	村櫛中継ポンプ場	—		1.4	
	03-094	村櫛会館	コミュニティ		1.6	
	08-035	村櫛幼稚園	生活		1.6	
	14-053	浜松第40分団	コミュニティ		1.7	
施設周辺地図情報						

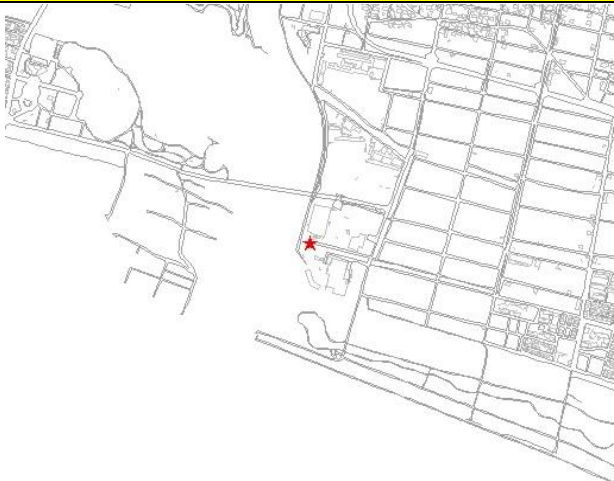
基本情報	リストNo	24-021	施設コード	02875	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	和田排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
		複合化	—	—	—	—	
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	8,287	8,151	6,181	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分館毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		24-023	施設コード		00704	
利用用途別分類（施設分類）		ポンプ・排水機場				
施設名		五島西排水機場				
所在（町名・番地）		中央区江之島町1210-2				
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
設置根拠（法）		—				
条例		—				
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。				
主な利用者		なし				
運営形態		直営				
指定管理または包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	241.86	土地情報	土地面積	696.00	
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	696.00	
	地上階数（主要建物）	1				
	耐震性能（1g値）（主要建物）	新				
	耐震工事（主要建物）	—		うち借地面積	0.00	
	建築年月日（主要建物）	1991/3/1				
	経過年数（主要建物）	33		代表地目（現況地目）	雑種地	
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）		計	
設置事業費		719,344	—		719,344	
財源	国・県	611,443	—		611,443	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	—	—		—	
	一般財源	107,901	—		107,901	
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	684	718	618
	維持補修費(修繕費)	3	0	2,768
	物件費(光熱水費)	755	776	641
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,442	1,494	4,027
行政コスト(B-A)		1,442	1,494	4,027
収支前年比		96.52	37.10	148.16
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		1,312	1,312	1,312
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	140	7,919	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	24-025	寺脇排水機場	—		1.2	
	24-030	六軒川排水機場	—		1.5	
	24-027	中田島排水機場	—		1.9	
その他の分類	05-015	江之島アーチェリー場	地域		0.1	
	20-008	南部清掃工場	地域		0.1	
	15-123	江南中学校	生活		0.4	
	13-042	遠州浜団地福祉住宅	地域		0.7	
	13-044	遠州浜団地	地域		0.7	
	10-011	ふれあい交流センター江之島	地域		0.7	
	01-016	南行政センター	地域		0.8	
	17-005	遠州灘海浜公園	地域		0.9	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	24-023	施設コード	00704	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	五島西排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波(遡上)到達の危険性があるため、逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	5,962	6,177	16,650	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
（縦軸）利用状況、前年収支比等による評価					（縦軸）前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分館毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		24-024	施設コード	00714	
利用用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場			
施設名		御給排水機場			
所在(町名・番地)		中央区御給町233-1			
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域	
財産区分		行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課		課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課		課長名	黒柳 健
設置根拠(法)		—			
条例		—			
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者		なし			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	152.40	土地情報	土地面積	1,797.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	1,797.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1989/3/1			
	経過年数(主要建物)	35	代表地目(現況地目)	雑種地	
用途地域		市街化調整区域			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		368,982	—	368,982	
財源	国・県	313,635	—	313,635	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	55,347	—	55,347	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	308	306	306
	維持補修費(修繕費)	0	750	2,250
	物件費(光熱水費)	603	581	503
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	911	1,637	3,059
行政コスト(B-A)		911	1,637	3,059
収支前年比		55.65	53.51	86.27
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,129	1,129	1,129
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	229	3,429	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	24-025	寺脇排水機場	—	1.6
その他の分類	06-011	南陽図書館	地域	0.6
	03-045	南陽協働センター	生活	0.6
	14-059	浜松第17分団	コミュニティ	0.9
	14-018	南消防署芳川出張所	地域	1.1
	15-124	東陽中学校	生活	1.1
	14-060	浜松第18分団	コミュニティ	1.2
	03-046	五島協働センター	生活	1.3
	07-047	かわわ放課後児童会	生活	1.4



基本情報	リストNo	24-024	施設コード	00714	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	御給排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波(遡上)到達の危険性があるため、逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	5,978	10,741	20,072	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分館毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								

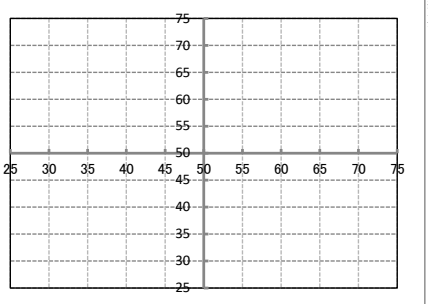
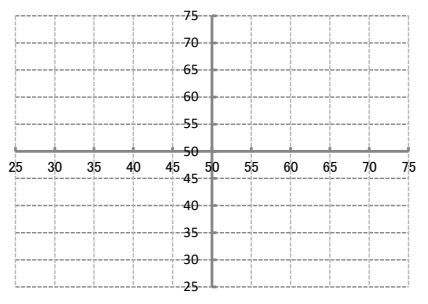
リストNo		24-025	施設コード		01127	
利用用途別分類（施設分類）		ポンプ・排水機場				
施設名		寺脇排水機場				
所在（町名・番地）		中央区寺脇町1726				
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
設置根拠（法）		—				
条例		—				
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。				
主な利用者		なし				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	292.99	土地情報	土地面積	0.00	
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	0.00	
	地上階数（主要建物）	1				
	耐震性能（1g値）（主要建物）	新				
	耐震工事（主要建物）	—		うち借地面積	0.00	
	建築年月日（主要建物）	1997/3/1				
	経過年数（主要建物）	27		代表地目（現況地目）		
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）		計	
設置事業費		1,002,416	—		1,002,416	
財源	国・県	852,054	—		852,054	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	—	—		—	
	一般財源	150,362	—		150,362	
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	358	374	380
	維持補修費(修繕費)	0	1,128	961
	物件費(光熱水費)	824	788	684
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,182	2,290	2,025
行政コスト(B-A)		1,182	2,290	2,025
収支前年比		51.62	113.09	102.48
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,065	2,065	2,065
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	26,923	—	

年度		内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
主な改修履歴						
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	24-030	六軒川排水機場	—	1.2		
	24-023	五島西排水機場	—	1.2		
	24-027	中田島排水機場	—	1.3		
	24-024	御給排水機場	—	1.6		
その他の分類	01-016	南行政センター	地域	0.4		
	17-005	遠州灘海浜公園	地域	0.5		
	10-011	ふれあい交流センター江之島	地域	0.5		
	15-123	江南中学校	生活	0.9		
	04-020	浜松まつり会館	地域	1.0		
	13-046	中田島団地	地域	1.1		
	26-038	中田島団地雨水ポンプ場	—	1.1		
	14-017	南消防署白脇出張所・浜松第13分団	地域	1.2		
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	24-025	施設コード	01127	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	寺脇排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波(遡上)到達の危険性があるため、逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	4,034	7,816	6,911	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分種毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								

リストNo		24-026	施設コード		01696	
利用用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場				
施設名		倉松排水機場				
所在(町名・番地)		中央区倉松町3915-2				
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域		
財産区分		行政財産	公用財産		その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健
設置根拠(法)		—				
条例		—				
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。				
主な利用者		なし				
運営形態		直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	266.17	土地情報	土地面積	1,901.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	1,901.00	
	地上階数(主要建物)	2				
	耐震性能(15値)(主要建物)	—				
	耐震工事(主要建物)	-				
	建築年月日(主要建物)	1980/3/1				
	経過年数(主要建物)	44		うち借地面積	0.00	
		代表地目(現況地目)		水道用地		
用途地域		市街化調整区域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		—	—		—	
財源	国・県	—	—		—	
	寄付金	—	—		—	
	その他	—	—		—	
	市債	—	—		—	
	一般財源	—	—		—	
特記事項	—					



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	544	562	565
	維持補修費(修繕費)	2,434	888	112
	物件費(光熱水費)	486	214	191
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	3,464	1,664	868
行政コスト(BーA)		3,464	1,664	868
収支前年比		208.17	191.71	92.05
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	15,103	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	20-017	南部清掃センター	地域		0.4	
	03-048	新津協働センター	生活		1.5	
	07-042	なかよし第2放課後児童会	生活		1.5	
	15-052	新津小学校	生活		1.5	
	14-061	浜松第19分団	コミュニティ		1.6	
	15-126	新津中学校	生活		1.6	
	08-018	可美保育園	生活		1.9	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	24-026	施設コード	01696	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	倉松排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
		特記事項	—				
	主な事業		事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
				2022	—	—	—
				2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
2022				—	—	—	
2021				—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	2022		—	—	—		
	2021		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波の逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱しているが、荒天時の長時間に及ぶ作業が発生するため、負担が大きく危険も伴う。このため、民間業者への業務の委託を検討する必要がある。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	13,014	6,252	3,261	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
参考指標								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考指標	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分種毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		24-027		施設コード		01910	
利利用途別分類(施設分類)		ポンプ・排水機場					
施設名		中田島排水機場					
所在(町名・番地)		中央区中田島町867-1					
利用者の圏域別分類等		—			非中山間地域		
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名		黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名		黒柳 健
設置根拠(法)		—					
条例		—					
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
主な利用者		なし					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
建物情報	総延床面積	168.00		土地情報	土地面積	1,039.18	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	1,039.18	
	地上階数(主要建物)	1					
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新					
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00	
	建築年月日(主要建物)	1986/3/1					
	経過年数(主要建物)	38					
用途地域		市街化調整区域					
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		274,763		—		274,763	
財源	国・県	206,072		—		206,072	
	寄付金	—		—		—	
	その他	—		—		—	
	市債	—		—		—	
	一般財源	68,691		—		68,691	
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計（A）	0	0	0
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	332	332	323
	維持補修費（修繕費）	249	792	978
	物件費（光熱水費）	350	323	294
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	931	1,447	1,595
行政コスト（B－A）		931	1,447	1,595
収支前年比		64.34	90.72	120.11
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		1,037	1,037	1,037
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	14,589	1,076	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
	24-030	六軒川排水機場	—	0.4		
	24-029	田尻排水機場	—	0.9		
	24-025	寺脇排水機場	—	1.3		
	24-023	五島西排水機場	—	1.9		
その他の分類	26-038	中田島団地雨水ポンプ場	—	0.6		
	13-046	中田島団地	地域	0.7		
	04-020	浜松まつり会館	地域	0.9		
	14-017	南消防署白脇出張所・浜松第13分団	地域	0.9		
	17-005	遠州灘海浜公園	地域	1.1		
	15-050	砂丘小学校	生活	1.1		
	08-042	白脇幼稚園	生活	1.2		
	03-047	白脇協働センター	生活	1.2		
施設周辺地図情報						
						

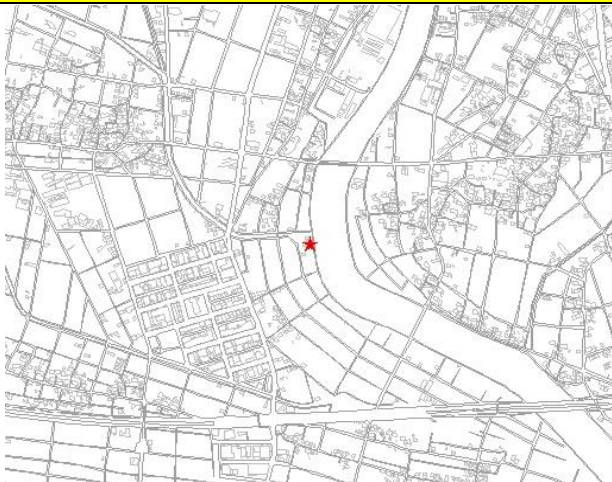
基本情報	リストNo	24-027	施設コード	01910	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	中田島排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波(遡上)到達の危険性があるため、逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	5,542	8,613	9,494	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分種毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								

リストNo		24-029	施設コード		02012		
利用用途別分類（施設分類）		ポンプ・排水機場					
施設名		田尻排水機場					
所在（町名・番地）		中央区白羽町1507-1					
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域			
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健	
課	施設	産業部農地整備課			課長名	黒柳 健	
設置根拠（法）		—					
条例		—					
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
主な利用者		なし					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
建物情報	総延床面積	412.91	土地情報	土地面積	217.52		
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	217.52		
	地上階数（主要建物）	1			うち借地面積	0.00	
	耐震性能（1g値）（主要建物）	—					
	耐震工事（主要建物）	-					
	建築年月日（主要建物）	1977/3/1					
	経過年数（主要建物）	47		代表地目（現況地目）	用悪水路		
用途地域		市街化調整区域					
区分		建設事業費（千円）	土地取得事業費（千円）		計		
設置事業費		308,682	—		308,682		
財源	国・県	277,814	—		277,814		
	寄付金	—	—		—		
	その他	—	—		—		
	市債	—	—		—		
	一般財源	30,868	—		30,868		
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	736	836	881
	維持補修費(修繕費)	222	74	0
	物件費(光熱水費)	3,498	3,284	2,957
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	4,456	4,194	3,838
行政コスト(B－A)		4,456	4,194	3,838
収支前年比		106.25	109.28	185.41
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		1,289	1,289	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	173	36,483	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	24-027	中田島排水機場	—		0.9	
	24-030	六軒川排水機場	—		1.2	
その他の分類	15-050	砂丘小学校	生活		0.9	
	13-015	法枝団地	地域		1.1	
	26-001	中部浄化センター	—		1.1	
	08-004	江西保育園	生活		1.3	
	14-017	南消防署白脇出張所・浜松第13分団	地域		1.3	
	05-013	新橋体育センター体育館	地域		1.4	
	26-038	中田島団地雨水ポンプ場	—		1.4	
	15-098	江西中学校	生活		1.4	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	24-029	施設コード	02012	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	田尻排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
						のべ募集人員	参加者数
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
		事業②	—	2023	—	—	—
—			2022	—	—	—	
—			2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波(遡上)到達の危険性があるため、逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱しているが、荒天時の長時間に及ぶ作業が発生するため、負担が大きく危険も伴う。このため、民間業者への業務の委託を検討する必要がある。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	10,792	10,157	9,295	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)		
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分館毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		24-030		施設コード		04557	
利利用用途別分類（施設分類）		ポンプ・排水機場					
施設名		六軒川排水機場					
所在（町名・番地）		中央区中田島町3175-35					
利用者の圏域別分類等		—		非中山間地域			
財産区分		行政財産		公用財産		その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課			課長名		黒柳 健
	施設	産業部農地整備課			課長名		黒柳 健
設置根拠（法）		—					
条例		—					
設置目的		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
主な利用者		なし					
運営形態		直営					
指定管理または包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		—					
建物情報	総延床面積	193.74		土地情報	土地面積		3,513.00
	構造（主要建物）	鉄筋コンクリート造			うち所有面積		3,513.00
	地上階数（主要建物）	1			うち借地面積		0.00
	耐震性能（Ise値）（主要建物）	新					
	耐震工事（主要建物）	—					
	建築年月日（主要建物）	1989/3/31					
	経過年数（主要建物）	35			代表地目（現況地目）		用悪水路
用途地域		市街化調整区域					
区分		建設事業費（千円）		土地取得事業費（千円）		計	
設置事業費		578,620		—		578,620	
財源	国・県	433,965		—		433,965	
	寄付金	—		—		—	
	その他	—		—		—	
	市債	—		—		—	
	一般財源	144,655		—		144,655	
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	356	356	347
	維持補修費(修繕費)	3,591	224	1,791
	物件費(光熱水費)	1,030	804	690
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	4,977	1,384	2,828
行政コスト(BーA)		4,977	1,384	2,828
収支前年比		359.61	48.94	103.17
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		758	758	758
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開設日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	5,977	2,191	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	ポンプ付常設備更新工事	8,000			

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	24-027	中田島排水機場	—	0.4
	24-025	寺脇排水機場	—	1.2
	24-029	田尻排水機場	—	1.2
	24-023	五島西排水機場	—	1.5

その他の分類	26-038	中田島団地雨水ポンプ場	—	0.2
	13-046	中田島団地	地域	0.2
	04-020	浜松まつり会館	地域	0.4
	17-005	遠州灘海浜公園	地域	0.8
	01-016	南行政センター	地域	1.2
	15-050	砂丘小学校	生活	1.2
	10-011	ふれあい交流センター江之島	地域	1.2
	14-017	南消防署白脇出張所・浜松第13分団	地域	1.3

施設周辺地図情報


基本情報	リストNo	24-030	施設コード	04557	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	六軒川排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
					のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—	2023	—	—	—
			—	2022	—	—	—
			—	2021	—	—	—
事業②		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波(遡上)到達の危険性があるため、逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	25,689	7,144	14,597	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比等による評価					(縦軸)前年収支比、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分種毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								